



# みどりの子

令和6年 8.9 月号

所沢市立荒幡小学校

校長 小林 雅行

## 『素直な心』

4 1 日間の長い夏休みが終わり、今日から 2 学期が始まりました。日焼けした子供たちの輝く瞳と笑顔が学校に戻ってきました。とても嬉しく心躍る幸せな瞬間です。夏休みの期間中大きなけがや事故もなく過ごすことができましたこと、子供たちの安全確保にご協力いただいた保護者の皆様や地域の皆様に感謝申し上げます。

さて、私の好きなドラマの中で、主人公が信頼する後輩に仕事をする上での自身の信念を伝え荒廃している会社組織が何故そうなっているのかを話す場面があります。その信念は、

1. 正しいことを正しいといえること
2. 組織の常識と世間の常識が一致していること
3. ひたむきで誠実に働いたものが、きちんと評価されること

こんな当たり前のことができない原因は、「自分のためだけに仕事をしているから。」というものです。これらはドラマの中の台詞でしたが、このことはドラマの中の会社組織だけでなく、今日の世の中においても十分当てはまるのではないのでしょうか。優れた組織（集団）は、主人公の言う信念が当たり前のようにまかり通っています。また、逆を言えば、荒廃した組織（集団）は、他人を無碍に扱い、極度の個人主義が蔓延しています。

私は、最近の風潮として、自分のことを中心にして物事を考え、自分の事しか考えられない人が増えているのではないかと感じています。このことは、学級においても同様です。

では、どのようにしていけばよいのでしょうか。解決のための一つのカギは「**素直な心**」だと考えています。素直という言葉には、大きく分けると四つの意味があります。

素直・・・①ありのまま飾り気のないさま ②性質・態度などが穏やかでひねくれないさま  
③物の形などが真っ直ぐでねじ曲がっていないさま ④技芸などにくせのないさま（大辞林）

また、素直の類義語・同義語には「温厚、柔和、円満、誠実、純真、素朴」等の言葉が数多く見られ、素直という言葉の意味にプラスのイメージを感じます。

一方、素直の反対語・対義語では「頑な、ひねくれ、意地っ張り、意固地、強情」等とあり、マイナスなイメージの表現が多くなっています。

そういったことから『素直な心』の持ち主は、欲とは無縁であり、常に相手のことを意識しながら、良好な人間関係を築くことができることが、容易に想像できます。

『我が子には、素直な心を持ち、人に迷惑をかけることなく、他人から愛される子に育ててもらいたい』と、多くの保護者の皆様が願っていることと思います。

『子は親を映す鏡』といいます。過干渉になりすぎたり、放任主義になりすぎたり、更には（※）独善的に陥ったりして、我が子に悪影響を与えないよう、私も一人の親として気をつけたいものです。（※）独善的・・・他人のことは構わないで、自分だけが正しいと考える傾向のあるさま。

『笑顔は家庭に幸福をもたらす。』と、よく言ったものです。保護者の皆様には、親として常に笑顔を忘れず『素直な心の持ち主』のお手本としてあり続けて欲しいと心から願っています。

子供たちの活動の様子をホームページ（R 6 今日の出来事）にアップしています。

所沢市立荒幡小学校

検索



二次元コード